

令和6年度ハラスメントに関する アンケート調査結果

令和6年11月

小田原市企画部コンプライアンス推進課

I 調査概要

1 目的

職場内で発生するハラスメントについて、定期的にその実態や状況を把握することによりハラスメントの早期発見、深刻化の防止を図ること、また、職場環境や職員個人の意識を確認することで業務改善や組織風土改善を行い、ハラスメントの未然発生防止に繋げる。

2 対象 全職員 3,862 人

- (1) うち正規職員及びフルタイム会計年度任用職員 2,428 人
- (2) うちパートタイム会計年度任用職員 1,434 人

3 回答方法（以下のいずれかの方法で 1 回限り回答）

- (1) 公開羅針盤（グループウェア）アンケート機能
- (2) Google フォーム
- (3) 紙回答

4 期間

令和 6 年 7 月 24 日（水）から令和 6 年 8 月 16 日（金）まで
※教育委員会の一部は、令和 6 年 9 月 24 日（火）まで

5 回答数

2,610 人（回答率約 67.6%）

6 その他

無記名アンケートとする。

II 調査結果概要

- ・直近1年間に自分がパワー・ハラスメント（以下、「パワハラ」という。）を受けたと感じたことのある職員は、456人（回答者の約17.5%）であり、令和5年度に厚生労働省が実施したハラスメント実態調査（以下、「R5厚労省調査」という。）の結果（過去3年間で19.3%）と比較すると、期間が短いにも関わらず同程度の割合となった。【7ページ】
- ・直近1年間に自分がセクシュアル・ハラスメント（以下、「セクハラ」という。）を受けたと感じたことのある職員は、111人（回答者の約4.3%）であり、R5厚労省調査の結果（過去3年間で6.3%）と比較すると、期間が短いにも関わらず同程度の割合となった。【7ページ】
- ・直近1年間に自分が妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント（以下、「マタハラ等」という。）を受けたと感じたことのある職員は、43人（回答者の約1.6%）であった。【8ページ】
- ・受けたパワハラの種類については、「脅迫・名誉毀損・侮辱・ひどい暴言（精神的な攻撃）」と回答した職員が253人（回答者の約55.5%）であり、R5厚労省調査の結果（48.5%）と比較すると高い割合となった。【8ページ】
- ・ハラスメント行為者は、いずれのハラスメントも「上司（直近の上司と直近でない上司の合計）」が最も多く、次いで「同僚」と回答した職員が多かった。【9ページ、10ページ、12ページ】
- ・ハラスメントを受けた後の行動は、パワハラは「職場の上司」又は「職場の同僚」のどちらかに相談したと回答した職員が合計259人（回答者の約56.8%）と職場内での相談が最も多く、セクハラは「何もしなかった（できなかった）」と回答した職員が49人（回答者の44.1%）と最も多く、マタハラ等も「何もしなかった（できなかった）」と回答した職員が20人（回答者の46.5%）と最も多かった。【9ページ、10ページ、12ページ】
- ・過去1年間でいずれのハラスメントも経験していない職員が、もしハラスメントを受けた場合の行動について、職場内である「職場の上司」又は「職場の同僚」のどちらかに相談すると回答した職員が合計1,274人（回答者の約59.1%）であり、「各種相談窓口※へ相談する」と回答した職員が合計714人（回答者の約33.1%）であった。【13ページ】

※コンプライアンス推進課、職員課、保健室、ハラスメント対応相談員、ハラスメントホットライン

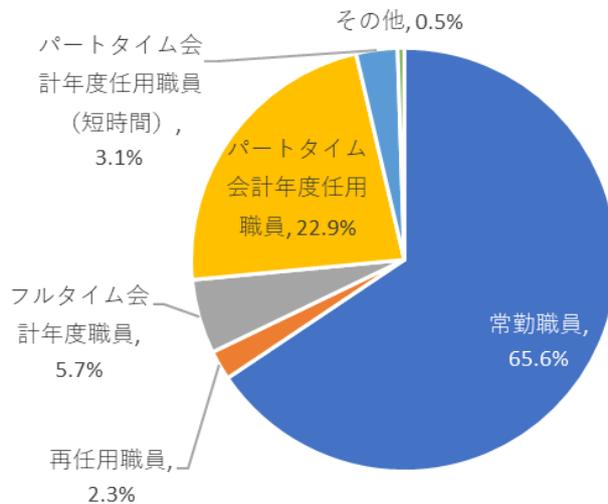
- ・過去 1 年間でハラスメントをしたと自ら感じたり、誰かに指摘された職員は、83 人（回答者の約 3.2%）であり、その相手は「同僚以下（同僚、部下）」と回答した職員が合計 47 人（回答者の約 56.6%）と最も多く、その行為は「パワハラ」と回答した職員 52 人（回答者の約 62.7%）と最も多かった。【13 ページ、14 ページ】
- ・ハラスメント対策の取組による自身や職場の変化などについては、「とてもそう思う」と「ややそう思う」と答えた職員の合計が 50%前後の設問が多かった。【16 ページ、17 ページ】
- ・職場の風通しのよさについては、「とてもそう思う」と「ややそう思う」と答えた職員の合計が 70%~80%を超える設問が多かったが、職員の職場に対する気持ちについては、「とてもそう思う」と「ややそう思う」と答えた職員の合計が 50%以下となる設問もあった。【18 ページ以降】

Ⅲ 調査結果

1 共通項目

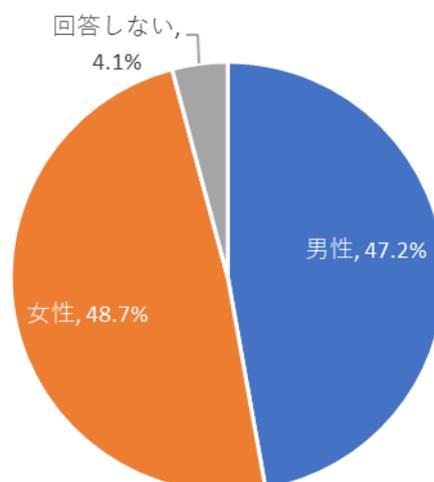
質問1 雇用形態について当てはまるものを選んでください。

選択肢	回答者数	割合
常勤職員	1,711人	65.6%
再任用職員	59人	2.3%
フルタイム会計年度職員	148人	5.7%
パートタイム会計年度任用職員	597人	22.9%
パートタイム会計年度任用職員（短時間）	82人	3.1%
その他（不明）	13人	0.5%
合計	2,610人	100.0%



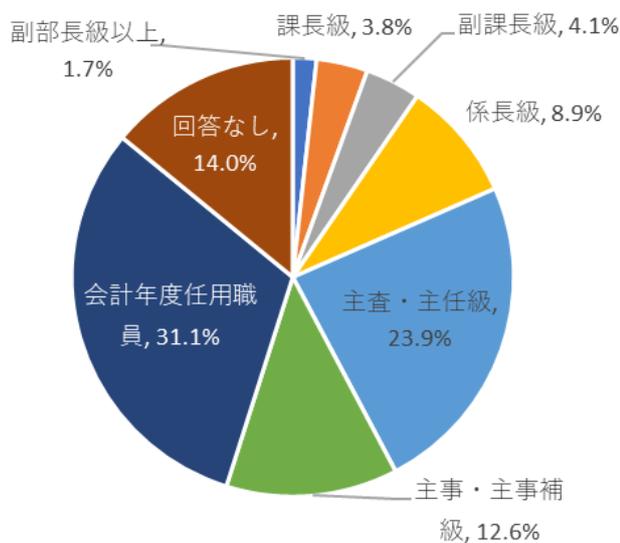
質問2 性別について当てはまるものを選んでください。

選択肢	回答者数	割合
男性	1,232人	47.2%
女性	1,270人	48.7%
回答しない	108人	4.1%
合計	2,610人	100.0%



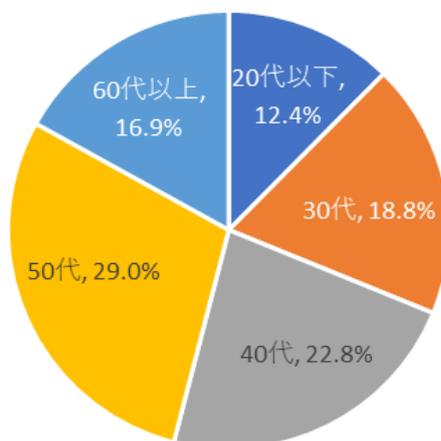
質問3 職位等について当てはまるものを選んでください。

選択肢	回答者数	割合
副部長級以上	45人	1.7%
課長級	98人	3.8%
副課長級	106人	4.1%
係長級	231人	8.9%
主査・主任級	624人	23.9%
主事・主事補級	328人	12.6%
会計年度任用職員	812人	31.1%
回答なし	366人	14.0%
合計	2,610人	100.0%



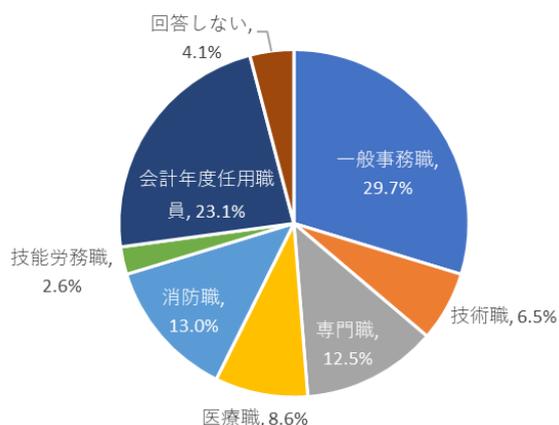
質問4 年代について当てはまるものを選んでください。

選択肢	回答者数	割合
20代以下	323人	12.4%
30代	491人	18.8%
40代	596人	22.8%
50代	758人	29.0%
60代以上	442人	16.9%
合計	2,610人	100.0%



質問5 職種について当てはまるものを選んでください。

選択肢	回答者数	割合
一般事務職	776人	29.7%
技術職	170人	6.5%
専門職	326人	12.5%
医療職	224人	8.6%
消防職	338人	13.0%
技能労務職	67人	2.6%
会計年度任用職員	603人	23.1%
回答しない	106人	4.1%
合計	2,610人	100.0%



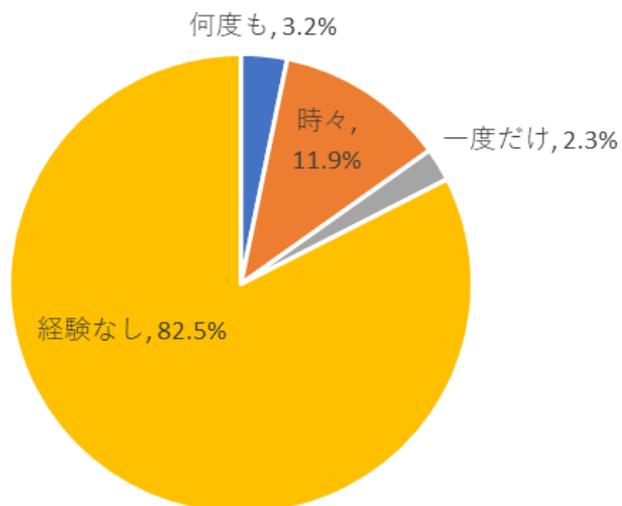
質問6 所属部署について当てはまるものを選んでください。

選択肢	回答者数	割合
秘書室・広報広聴室・出納室・監査事務局・議会局	29人	1.1%
企画部	79人	3.0%
総務部・選挙管理委員会事務局	119人	4.6%
公営事業部	54人	2.1%
市民部	102人	3.9%
防災部	10人	0.4%
文化部	107人	4.1%
環境部	77人	3.0%
福祉健康部	210人	8.0%
子ども若者部	253人	9.7%
経済部・農業委員会事務局	71人	2.7%
都市部	51人	2.0%
建設部	91人	3.5%
病院管理局	148人	5.7%
消防	342人	13.1%
上下水道局	77人	3.0%
教育部	329人	12.6%
回答しない	341人	13.1%
その他（診療部・看護部ほか）	120人	4.6%
合計	2,610人	100.0%

2 ハラスメントの発生状況やその対応

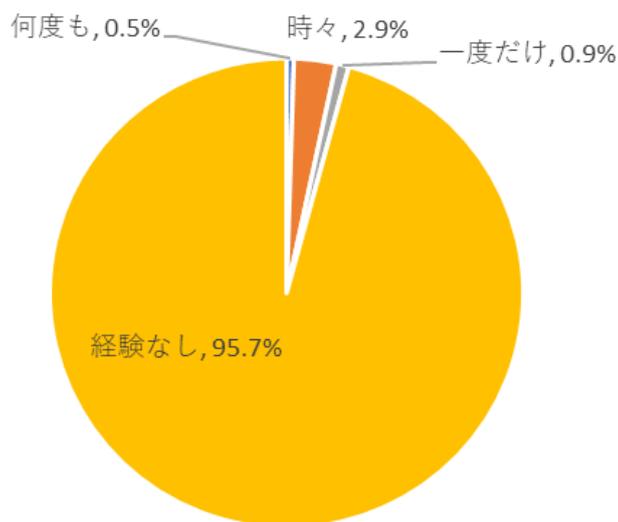
質問7 過去1年間でパワハラを経験した頻度を教えてください。

選択肢	回答者数	割合
何度も	84人	3.2%
時々	311人	11.9%
一度だけ	61人	2.3%
経験なし	2,154人	82.5%
合計	2,610人	100.0%



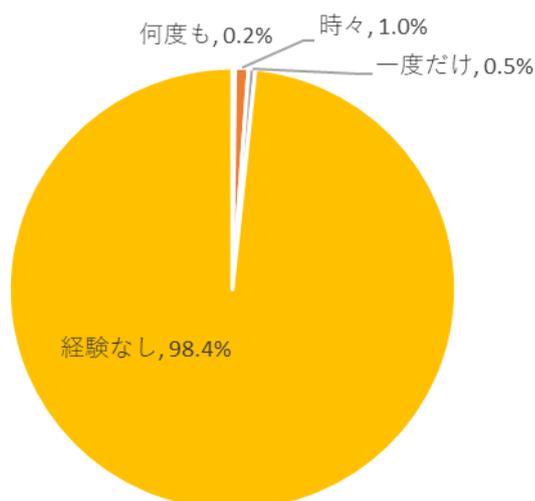
質問8 過去1年間でセクハラを経験した頻度を教えてください。

選択肢	回答者数	割合
何ども	13人	0.5%
時々	75人	2.9%
一度だけ	23人	0.9%
経験なし	2,499人	95.7%
合計	2,610人	100.0%



質問9 過去1年間でマタハラ等を経験した頻度を教えてください。

選択肢	回答者数	割合
何度も	5人	0.2%
時々	25人	1.0%
一度だけ	13人	0.5%
経験なし	2,567人	98.4%
合計	2,610人	100.0%



質問10 あなたが受けたパワハラは、以下のどれに当てはまりますか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
暴行、傷害（身体的な攻撃）	19人	4.2%
脅迫、名誉棄損、侮辱、ひどい暴言（精神的な攻撃）	253人	55.5%
業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと（過小な要求）	26人	5.7%
私的なことに過度に立ち入ること（個の侵害）	35人	7.7%
隔離、仲間外し、無視（人間関係からの切り離し）	65人	14.3%
業務上明らかに不要なこと、遂行不可能なことの強制、仕事の妨害（過大な要求）	106人	23.2%
その他	86人	18.9%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・ 舌打ち
- ・ 椅子などのものにあたることで威圧する
- ・ 高圧的な態度
- ・ 乱暴な言葉遣い
- ・ 机を叩く、書類を投げる

質問 11 あなたにパワハラを行った者は誰ですか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
直近の上司	194人	42.5%
直近でない上司	125人	27.4%
同僚	79人	17.3%
部下	15人	3.3%
議員	3人	0.7%
関係団体の人	12人	2.6%
その他	68人	14.9%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・ 他職種

質問 12 パワハラを受けてあなたはどのような行動をしましたか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
職場の上司に相談した	143人	31.4%
職場の同僚に相談した	116人	25.4%
職場以外の友人や知人に相談した	55人	12.1%
コンプライアンス推進課、職員課、保健室に相談した	36人	7.9%
ハラスメント対応相談員に相談した	14人	3.1%
ハラスメントホットラインへ相談した	5人	1.1%
何もしなかった（できなかった）	178人	39.0%
その他	30人	6.6%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・ 本人に不適切である旨を伝えた

質問 13 パワハラを受けて「何もしなかった（できなかった）」理由について。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
何をしても解決にならないと思ったから	140人	78.7%
業務上不利益が生じると思ったから	52人	29.2%
職場内で公になることが懸念されたから	19人	10.7%
パワハラ行為がさらにエスカレートすると思ったから	25人	14.0%
職場内の人間関係が悪くなるのが懸念されたから	55人	30.9%
職場内に相談しにくい雰囲気があったから	30人	16.9%
相談窓口が分からなかったから	4人	2.2%
相談窓口が公正に取り扱うと思えなかったから	23人	12.9%
相談窓口の解決能力に疑問があったから	14人	7.9%
何らかの行動をするほどのことでなかったから	25人	14.0%
その他	12人	6.7%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・ 平時からあり、それが当たり前だと思ったから
- ・ 精神的苦痛があったが、それがパワハラに該当するのかわからなかったから

質問 14 あなたが受けたセクハラは、以下のどれに当てはまりますか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
性的な冗談やからかい	56人	50.5%
性的な事実関係に関する質問	4人	3.6%
性的な内容の情報の流布	4人	3.6%
食事やデートへの執拗な誘い	3人	2.7%
不必要な身体への接触	12人	10.8%
性的な関係の強要	0人	0.0%
性的な言動に対して拒否、抵抗したことによる不利益な扱い (解雇や不利益な配置転換など)	2人	1.8%
その他	21人	18.9%

<その他で挙げられた事例(抜粋)>

- ・あきらかに女性と男性とで態度を変える
- ・カラオケでデュエットを求められた
- ・(性的な)暴言

質問 15 あなたにセクハラを行った者は誰ですか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
直近の上司	22人	19.8%
直近でない上司	21人	18.9%
同僚	18人	16.2%
部下	2人	1.8%
議員	1人	0.9%
関係団体の人	6人	5.4%
その他	22人	19.8%

質問 16 セクハラを受けてあなたはどのような行動をしましたか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
職場の上司に相談した	19人	17.1%
職場の同僚に相談した	17人	15.3%
職場以外の友人や知人に相談した	12人	10.8%
コンプライアンス推進課、職員課、保健室に相談した	2人	1.8%
ハラスメント対応相談員に相談した	1人	0.9%
ハラスメントホットラインへ相談した	1人	0.9%
何もしなかった(できなかった)	49人	44.1%
その他	5人	4.5%

質問 17 セクハラを受けて「何もしなかった（できなかった）」理由について。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
何をしても解決にならないと思ったから	25人	51.0%
業務上不利益が生じると思ったから	7人	14.3%
職場内で公になることが懸念されたから	3人	6.1%
セクハラ行為がさらにエスカレートすると思ったから	0人	0.0%
職場内の人間関係が悪くなるのが懸念されたから	8人	16.3%
職場内に相談しにくい雰囲気があったから	2人	4.1%
相談窓口が分からなかったから	0人	0.0%
相談窓口が公正に取り扱うと思えなかったから	2人	4.1%
相談窓口の解決能力に疑問があったから	4人	8.2%
何らかの行動をするほどのことでなかったから	20人	40.8%
その他	1人	2.0%

質問 18 あなたが受けたマタハラ等は、以下のどれに当てはまりますか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
上司による制度等の利用の請求や制度等の利用を阻害する言動	16人	37.2%
同僚による繰り返しまたは継続的に制度等の利用の請求や制度等の利用を阻害する言動	3人	7.0%
繰り返しまたは継続的な嫌がらせ等 (嫌がらせ的な言動、業務に従事させない等)	6人	14.0%
上司による解雇その他不利益な取り扱いの示唆	2人	4.7%
賞与等における不利益な評価	0人	0.0%
不利益な配置変更	2人	4.7%
その他	12人	27.9%

質問 19 マタハラ等を受ける要因となった理由について。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
妊娠、出産したこと	7人	16.3%
産前産後休業を取得したこと	2人	4.7%
妊娠中に軽易な業務に転換してもらったこと	2人	4.7%
妊娠、出産、介護に起因する症状により労務の提供ができないこと (できなかったこと)	1人	2.3%
育児休業を取得したこと	3人	7.0%
育児休業の取得を申し出たこと	6人	14.0%
育児短時間勤務の取得を申し出たこと	4人	9.3%
育児短時間勤務を取得したこと	2人	4.7%
子の看護休暇の取得を申し出たこと	7人	16.3%
子の看護休暇を取得したこと	4人	9.3%
介護休暇の取得を申し出たこと	0人	0.0%
介護休暇を取得したこと	1人	2.3%
その他	9人	20.9%

質問 20 あなたにマタハラ等を行った者は誰ですか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
直近の上司	17人	39.5%
直近でない上司	8人	18.6%
同僚	7人	16.3%
部下	0人	0.0%
議員	1人	2.3%
関係団体の人	0人	0.0%
その他	2人	4.7%

質問 21 マタハラ等を受けてあなたはどのような行動をしましたか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
職場の上司に相談した	2人	4.7%
職場の同僚に相談した	7人	16.3%
職場以外の友人や知人に相談した	8人	18.6%
コンプライアンス推進課、職員課、保健室に相談した	1人	2.3%
ハラスメント対応相談員に相談した	0人	0.0%
ハラスメントホットラインへ相談した	0人	0.0%
何もしなかった(できなかった)	20人	46.5%
その他	2人	4.7%

質問 22 マタハラ等を受けて「何もしなかった（できなかった）」理由について。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
何をしても解決にならないと思ったから	15人	75.0%
業務上不利益が生じると思ったから	8人	40.0%
職場内で公になることが懸念されたから	2人	10.0%
妊娠・出産等に関するハラスメント行為がさらにエスカレートすると思ったから	1人	5.0%
職場内の人間関係が悪くなることが懸念されたから	6人	30.0%
職場内に相談しにくい雰囲気があったから	3人	15.0%
相談窓口が分からなかったから	6人	30.0%
相談窓口が公正に取り扱うと思えなかったから	2人	10.0%
相談窓口の解決能力に疑問があったから	3人	15.0%
何らかの行動をするほどのことでなかったから	4人	20.0%
その他	2人	10.0%

質問 23 過去1年間でいずれのハラスメントを経験していない方で、ハラスメントを受けた場合、あなたはどのような行動をすると思いますか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
職場の上司に相談する	664人	30.8%
職場の同僚に相談する	610人	28.3%
職場以外の友人や知人に相談する	416人	19.3%
コンプライアンス推進課、職員課、保健室に相談する	367人	17.0%
ハラスメント対応相談員に相談する	178人	8.3%
ハラスメントホットラインへ相談する	169人	7.8%
何もしない（できない）と思う	157人	7.3%
その他	86人	4.0%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・ 家族に相談する
- ・ 本人に不適切である旨を伝える
- ・ マスコミに通報する
- ・ 弁護士、警察に相談する

質問 24 過去1年間でハラスメントをしたと自ら感じたり、誰かに指摘された（冗談半分で言われたものを除く。）ことはありますか。

選択肢	回答者数	割合
一度だけ経験した	29人	1.1%
何度も繰り返し経験した	5人	0.2%
時々経験した	49人	1.9%
経験していない	2,527人	96.8%

質問 25 その行為は、誰に対して行いましたか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
直近の上司	13人	15.7%
直近でない上司	5人	6.0%
同僚	29人	34.9%
部下	18人	21.7%
議員	0人	0.0%
関係団体の人	5人	6.0%
その他	6人	7.2%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・わからない

質問 26 その行為は、次のどのハラスメントに該当しますか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
パワハラ	52人	62.7%
セクハラ	11人	13.3%
妊娠、出産等に関するハラスメント	1人	1.2%
その他	12人	14.5%

質問 27 その理由はなんだと思いますか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
考え方や価値感のギャップがあった	31人	37.3%
業務を行う上での精神的プレッシャーを感じていた	12人	14.5%
コミュニケーションが不足していた	12人	14.5%
ハラスメントについての自らの理解が不足していた	11人	13.3%
その他	11人	13.3%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・業務が多い中、全く余裕がないため
- ・勢いづいて言葉に出てしまった

3 ハラスメント対策の取組

質問 28 ハラスメント対策でもっと力を入れてほしい取組は何ですか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
相談しやすい体制	990人	37.9%
職場のハラスメントの理解の向上	931人	35.7%
行為者に対する適正な処分	881人	33.8%
風通しの良い組織風土の醸成	637人	24.4%
管理職等のマネジメント力の強化	528人	20.2%
長時間、過重業務の解消	484人	18.5%
コミュニケーションの向上	445人	17.0%
アンケート等による実態の把握	228人	8.7%
今の取組で十分	130人	5.0%
その他	165人	6.3%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・ 人事異動の改善
- ・ 行為者への指導
- ・ 人事評価制度の改善
- ・ 十分な職員数の配置による職員の業務負担軽減
- ・ 過去に発生したハラスメントへの対応
- ・ カスタマーハラスメント対策（不当要求含む）

質問 29 小田原市の実施しているハラスメント防止対策のうち、あなたが知っているものをすべて回答してください。【複数回答可】

選択肢	回答者数	割合
厚生労働省ハラスメント防止ポスターの掲示	882人	33.8%
市内情報誌「Switch」による情報発信	602人	23.1%
ハラスメント対策担当課長の設置（令和6年1月）	514人	19.7%
コンプライアンス推進課の設置（令和6年4月）	458人	17.5%
ハラスメント対応相談員による相談体制（令和5年12月から常設化）	336人	12.9%
民間窓口によるハラスメントホットラインの設置（令和6年1月から）	273人	10.5%
ハラスメントの認定に専門家が関わる仕組み（令和6年4月から）	181人	6.9%
e-Learningによる管理・監督職向け研修の実施	117人	4.5%
その他	156人	6.0%

<その他で挙げられた事例（抜粋）>

- ・ すべて知らない

4 ハラスメント対策の取組による自身や職場の変化など

質問 30 小田原市がハラスメントの予防・解決の取組を進めたことで、令和6年4月以降、次の項目についてあなた自身や職場の変化を感じていますか。

(1) あなた自身のハラスメントへの理解が高まった

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	355人	13.6%
ややそう思う	1,329人	50.9%
あまりそう思わない	573人	22.0%
全くそう思わない	129人	4.9%
分からない	224人	8.6%

(2) 上司のハラスメントへの理解が高まった

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	278人	10.7%
ややそう思う	1,061人	40.7%
あまりそう思わない	679人	26.0%
全くそう思わない	214人	8.2%
分からない	378人	14.5%

(3) 同僚・部下のハラスメントへの理解が高まった

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	287人	11.0%
ややそう思う	1,169人	44.8%
あまりそう思わない	641人	24.6%
全くそう思わない	140人	5.4%
分からない	373人	14.3%

(4) ハラスメントにあったときや見たときに、上司や同僚に相談しやすくなった

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	229人	8.8%
ややそう思う	948人	36.3%
あまりそう思わない	817人	31.3%
全くそう思わない	272人	10.4%
分からない	344人	13.2%

(5) ハラスメントにあったときや見たときに、相談窓口相談しやすくなった

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	235人	9.0%
ややそう思う	1,000人	38.3%
あまりそう思わない	783人	30.0%
全くそう思わない	254人	9.7%
分からない	338人	13.0%

(6) ハラスメントが疑われる言動をする人が少なくなった／なくなった

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	188人	7.2%
ややそう思う	934人	35.8%
あまりそう思わない	791人	30.3%
全くそう思わない	264人	10.1%
分からない	433人	16.6%

(7) ハラスメントを許さないという組織の姿勢を感じるようになった

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	294人	11.3%
ややそう思う	1,018人	39.0%
あまりそう思わない	754人	28.9%
全くそう思わない	247人	9.5%
分からない	297人	11.4%

質問 31 ハラスメントと受け止められることを恐れ、必要な指導を躊躇したことがありますか（管理・監督職の方のみ回答）。

選択肢	回答者数	割合
よくある	67人	12.0%
少しある	209人	37.4%
あまりない	180人	32.2%
全くない	103人	18.4%

5 職場の風通しのよさ

質問 32 現在のあなたの職場の風通しの良さに関する次の項目について当てはまるものを選んでください。

(1) あなたの上司とのコミュニケーションは良好である

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	725人	27.9%
ややそう思う	1,400人	53.8%
あまりそう思わない	407人	15.6%
全くそう思わない	70人	2.7%

(2) 仕事に関する自分の悩みを上司に相談できる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	625人	24.0%
ややそう思う	1,310人	50.3%
あまりそう思わない	535人	20.6%
全くそう思わない	133人	5.1%

(3) 職場には、仕事上の問題を気軽に相談できる相手がいる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	793人	30.5%
ややそう思う	1,344人	51.7%
あまりそう思わない	373人	14.3%
全くそう思わない	91人	3.5%

(4) 気軽に意見や考えを言い合うことができる職場である

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	649人	24.9%
ややそう思う	1,321人	50.7%
あまりそう思わない	514人	19.7%
全くそう思わない	121人	4.6%

(5) 上司は、自分の仕事に対して、適切なアドバイスを与えてくれる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	645人	24.8%
ややそう思う	1,301人	50.0%
あまりそう思わない	525人	20.2%
全くそう思わない	131人	5.0%

(6) 上司は、自分の仕事の状況を把握してくれる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	569人	21.9%
ややそう思う	1,357人	52.2%
あまりそう思わない	528人	20.3%
全くそう思わない	147人	5.7%

(7) 上司は、市政や他部署の状況をきちんと部下に伝達してくれる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	512人	19.7%
ややそう思う	1,294人	49.8%
あまりそう思わない	621人	23.9%
全くそう思わない	173人	6.7%

(8) 職場では、正規職員と会計年度任用職員とのコミュニケーションが良好である

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	612人	23.5%
ややそう思う	1,437人	55.2%
あまりそう思わない	452人	17.4%
全くそう思わない	101人	3.9%

(9) 自分の部署と業務連携が必要な他部署との関係は良好である

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	318人	12.2%
ややそう思う	1,470人	56.5%
あまりそう思わない	675人	26.0%
全くそう思わない	137人	5.3%

(10) 職場のメンバーは、周囲の人たちの仕事や様子にも関心を払っている

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	512人	19.7%
ややそう思う	1,457人	56.0%
あまりそう思わない	525人	20.2%
全くそう思わない	110人	4.2%

(11) 職場では、定期的にメンバー間で業務の進捗状況や個人の繁忙状況が共有されている

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	454人	17.5%
ややそう思う	1,361人	52.3%
あまりそう思わない	636人	24.5%
全くそう思わない	150人	5.8%

6 職員の職場に対する気持ち

質問 33 あなたの今の仕事に対する気持ちについて当てはまるものを選んでください。

(1) 今の仕事に情熱をもって取り組んでいる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	573人	22.0%
ややそう思う	1,417人	54.4%
あまりそう思わない	512人	19.7%
全くそう思わない	102人	3.9%

(2) 毎日やりがいがありいきいきと働いている

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	502人	19.3%
ややそう思う	1,296人	49.8%
あまりそう思わない	647人	24.9%
全くそう思わない	158人	6.1%

(3) 自分の仕事に誇りを持っている

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	692人	26.6%
ややそう思う	1,403人	53.9%
あまりそう思わない	415人	15.9%
全くそう思わない	93人	3.6%

(4) 小田原市は、自分にとって働きがいのある職場である

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	433人	16.6%
ややそう思う	1,362人	52.3%
あまりそう思わない	644人	24.7%
全くそう思わない	164人	6.3%

(5) 自分の仕事に満足している

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	471人	18.1%
ややそう思う	1,387人	53.3%
あまりそう思わない	612人	23.5%
全くそう思わない	133人	5.1%

(6) 今の職場でできるだけ長く働きたい

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	605人	23.3%
ややそう思う	1,128人	43.4%
あまりそう思わない	634人	24.4%
全くそう思わない	235人	9.0%

(7) 仕事を通じて成長が実感できる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	493人	18.9%
ややそう思う	1,381人	53.1%
あまりそう思わない	587人	22.6%
全くそう思わない	142人	5.5%

(8) 自分は今後も小田原市で働きたい

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	633人	24.3%
ややそう思う	1,305人	50.1%
あまりそう思わない	539人	20.7%
全くそう思わない	126人	4.8%

(9) 自分の仕事の頑張りが認められている

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	357人	13.7%
ややそう思う	1,360人	52.3%
あまりそう思わない	703人	27.0%
全くそう思わない	182人	7.0%

(10) 仕事における自分の処遇に満足している

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	382人	14.7%
ややそう思う	1,333人	51.2%
あまりそう思わない	689人	26.5%
全くそう思わない	199人	7.6%

(11) 小田原市の政策や事業に誇りを持っている

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	218人	8.4%
ややそう思う	1,265人	48.6%
あまりそう思わない	937人	36.0%
全くそう思わない	182人	7.0%

(12) 小田原市役所は職員を大切にしていると感じる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	205人	7.9%
ややそう思う	1,038人	39.9%
あまりそう思わない	1,005人	38.6%
全くそう思わない	353人	13.6%

(13) 信頼できる職場に勤めていると思う

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	381人	14.6%
ややそう思う	1,338人	51.4%
あまりそう思わない	681人	26.2%
全くそう思わない	203人	7.8%

(14) 自分の職場は、活気があり、自由でチャレンジ精神あふれる職場である

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	284人	10.9%
ややそう思う	1,149人	44.2%
あまりそう思わない	925人	35.5%
全くそう思わない	244人	9.4%

(15) 新たな業務に取り組むことに意欲的である

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	277人	10.7%
ややそう思う	1,201人	46.2%
あまりそう思わない	922人	35.5%
全くそう思わない	200人	7.7%

(16) 自分の仕事は、社会的に意義があると感じる

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	742人	28.5%
ややそう思う	1,472人	56.6%
あまりそう思わない	322人	12.4%
全くそう思わない	66人	2.5%

(17) 小田原市の将来性に対して楽観的に捉えている

選択肢	回答者数	割合
とてもそう思う	161人	6.2%
ややそう思う	1,160人	44.6%
あまりそう思わない	1,009人	38.8%
全くそう思わない	269人	10.4%